

診療科目	診察室	月	火	水	木	金	
内科 呼吸器科 循環器科	初診	1	荒木	井上	水野	中川	能祖
		2	住吉	岡本	石原	白神	河越
		3	中川【内】	河村【内】	能祖【内】	植松【内】	荒木【内】
	再診	4	白神【内】	野田【内】	河村【内】	岡野【内】	植木【内】
		5	中園【内】	荒木【内】	岡本【内】	水野【内】	河村【内】
		6	水木【内】	岩本【呼】	住吉【呼】	水木【内】	在間【呼】
		7	井上【循】	嶋谷【循】	河越【循】	井上【循】	山崎【内】
		8	石原【循】	栗栖【循】	端【循】	嶋谷【循】	木島【循】

診療科目	診察室	月	火	水	木	金
外科	1	高倉	二宮	大野	高倉	二宮
	2	原野	小野田	塩崎	丁田	小野田
	3	—	—	西崎	—	青木
乳腺・内分泌外科	(3)	桧垣	小野	—	桧垣	—

診療科目	診察室	月	火	水	木	金
整形外科	初診	中村	小山	西川	大木	曾田
	再診	西川	大石	中村	曾田	小山
リウマチ・膠原病科	初再診	山西	山西	—	山西	山西
	予約再診	大岩	大岩	—	大岩	大岩

診療科目	診察室	月	火	水	木	金	
形成外科	1	身原	木村	矢野	身原	木村	
	2	—	矢野	—	矢野	—	
	3	—	身原	—	神野	—	
	午後(予約制)	—	言語外来	—	レーザー	—	—
		—	—	義眼眼科外来	—	—	—

診療科目	診察室	月	火	水	木	金
脳神経外科	1	真鍋	浅野	目黒	西野	廣常
	2※1	寺田	目黒	浅野	寺田	真鍋
	脳ドック※2	—	西野	—	目黒	—

診療科目	診察室	月	火	水	木	金
小児科	1	伊予田	岡崎	伊予田	村尾	伊予田
	2	村尾	小川	加藤	小川	村尾
	3	鎌田【循】	小池	鎌田【循】	中川【循】	木口【循】

診療科目	診察室	月	火	水	木	金
小児外科	4	高田	—	今治	高田	—
専門	未熟児 林谷	未熟児 野村	—	(午後) 乳児健診	未熟児 中田	—

診療科目	診察室	月	火	水	木	金
産婦人科	初診	吉田(信)	野間	吉田(信)	伊藤	小坂
	初再診	小坂	吉田(孝)	大石	橋本	辰本
	産科	橋本	高橋	伊藤	野間	吉田(孝)
	婦人科	野間	伊藤	高橋	吉田(孝)	橋本
	不妊※	—	伊藤	—	伊藤	—

外来診療のご案内

診療受付時間
午前8時30分～午前11時00分
※【眼科】火曜日・木曜日 午前10時00分まで

休診日
土曜日、日曜日、祝祭日、8月6日
年末年始(12月29日～1月3日)

紹介状持参のお願い
初診時、他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合、保険診療費のほか1,570円のお支払いが必要となります。初診の際には、紹介状をお持ちください。

診療科目	診察室	月	火	水	木	金
皮膚科	初診	戸井	山田	戸井	山田	戸井
	再診	山田	戸井	山田	戸井	山田
	再診※	—	江草	江草	江草	—

診療科目	診察室	月	火	水	木	金
泌尿器科	初診	荒巻	三枝	別宮	井口	上杉
	再診	井口	上杉	荒巻	三枝	荒巻

診療科目	診察室	月	火	水	木	金	
耳鼻咽喉科 頭頸部外科	初診	井口	江草	綾田	岡	1:35週/綾田 2:4週/江草	
	再診	綾田	岡	江草	井口	1:35週/江草 2:4週/綾田	
		岡	—	岡※	—	—	
	午後 水曜日のみ 実施	アレルギー外来	14:00～14:30	江草	—	—	—
		副鼻腔外来	14:30～15:00	綾田	—	—	1:3-5週
	中耳炎・難聴外来	14:00～15:30	井口	—	—	2-4週	

診療科目	診察室	月	火	水	木	金
眼科	1	原	—	原	原	武田
	2	岡野内	岡野内	橋本	—	岡野内
	3	武田	武田	山根	山根	山根
	斜視	—	—	山根	山根	山根

診療科目	診察室	月	火	水	木	金
神経内科 精神科	1	好永	好永	佐々木	神崎	和田
	2	日域	和田	神崎	日域	神崎
	3	佐々木	日域	上利	好永	佐々木
	4	田中	高石	三船	高石	三船
	5	上利	近藤	和田	田中	近藤

診療科目	診察室	月	火	水	木	金
放射線科	午前	影本	影本	榎本 浦島	榎本	影本
	午後	榎本 浦島	影本	榎本	榎本	影本
	診断	全日受付:浦島・西原・松浦・本山・中村・楢崎				

診療科目	診察室	月	火	水	木	金
ペインクリニック (休診中)	—	—	—	—	—	—

諸般の事情によりペインクリニックを一時休診しています。
皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご了承くださいませようお願いいたします。

診療科目	診察室	月	火	水	木	金
歯科 歯科口腔外科	初診	中野	澤木	中野	佐藤	澤木
	午前	中野	澤木	中野	澤木	中野
		澤木	鄭	澤木	鄭	澤木
	午後	鄭	佐藤	鄭	佐藤	鄭
		インプラント外来 (佐藤・澤木)	予約外来	予約外来	インプラント外来 (佐藤・澤木)	予約外来
	歯周病外来	—	歯周病外来	歯周病外来	—	—

各診療日の担当医師につきましては、医師の異動等により変更させていただく場合がありますので、ご了承ください。

かがやき

No. 5

編集・発行………
広島市立広島市民病院
〒730-8518 広島市中区基町7番33号
TEL 082-221-2291(代表) FAX 082-223-5514
HP http://www.city-hosp.naka.hiroshima.jp/

信頼され満足される最良のサービスを提供します。



副院長 高倉 範尚

私は肝臓や膵臓を専門にしている消化器外科医です。副院長業務はなかなか大変ですが、多くの職種・職員相互の理解を深め、病院の「基本理念」を実現するために何をなすべきか?これらを具体的に実現していく方策を考え、

職員の共通認識としていくこと、これが仕事だと考えています。

私の担当している委員会の一つに「診療体制改善委員会」という委員会があります。これは主に患者さまに満足される診療を行うにはどうしたら良いのかを検討する委員会です。当院は「待ち時間が長い」、「診察室に入る際には名前を呼ばれる」、「中待合にいと診察室の中の医師と患者さまの話が聞こえる」などの問題点がありました。そのため、日本医療機能評価機構の指導に沿い、また委員会の中でも議論し、「診療を予約制にする」、「診察室への呼び入れを番号制にする」、「中待合に他の患者さまを入れない」などの改善を行って来ました。しかし、「予約制にしても待ち時間が長い」、「番号で呼ばれるのはモノ扱いをされている」あるいは「番号は聞き取りにくい」などのご意見が今でも寄せられているため、さらに検討を行っています。

まず予約制ですが、確かに診療科によっては予約をされていても長い時間お待ちいただいていることがあります。このような診療科に対しては「予約患者さまを診療する時間枠に余裕を持つ」などの指導をしています。ただ患者さまのご容態により診療に予定以上の時間を必要とすることもあり、長くお待ちいただいている場合は診療科受付におおよ

その診察時刻をお尋ねくださいますようお願いいたします。初診の方で予約をされていない場合は特に待ち時間が長くなりますが、この場合もおおよその診察時刻はわかりますので診療科受付にご確認ください。もちろん、緊急に診療を要する患者さまは「予約時刻」にかかわらず診療いたしますので受付にお申し付けください。

また、「番号制」については、平成18年5月からの新棟での外来でも「ディスプレイでの番号表示制」として続きます。現在、番号をお呼びしても中待合に入らなれない場合は「看護師が外待合に出て肉声でお呼びする」ことにしていますので、聞き逃された場合などもご安心なさってください。

医療従事者は病める人のお役に少しでも立ちたいという想いで仕事をしています。19世紀のドイツの医師フーフェランドは「病者を見てこれを救おうと欲する情意こそが医術の源である。他人のために生きて自分のために生きない、これが医業の本体である」と言っています。これは私たち医療に従事する者の不滅の真理だと考えています。

これからもどうぞ安心して広島市民病院に皆さまの健康をお預けください。

基本理念

広島市の中核病院として、患者さまの立場を尊重し、質の高い医療を提供します。

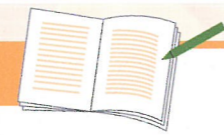
…… 基本理念実現のための3つの柱 ……

1. 患者さまの立場を尊重し、信頼され満足される医療を提供します。
2. 地域医療機関との連携のもとに、急性期医療を中心に高度な医療を提供します。
3. 健全な病院運営に努め、良質で安全な医療を提供します。

診療科レポート 外来診療棟1F

整形外科

25の診療科をもつ病院の整形外科ですので、いろいろな合併症がある患者さまも多く受診されます。各科と連携し、運動器に障害がある患者さまに高水準の医療を提供させていただきます。



今世紀ははじめから「運動器の10年」という世界運動が始まっています。新聞等でこの言葉を目にされた方も多と思います。運動器とは、四肢や骨格、関節、靭帯、筋肉と脊髄や神経の総称です。整形外科ではこの運動器の障害を扱っています。

実際の診療で焦点の当たる運動器疾患として次の4つのもがあり、これらを中心として診療をしています。

- ①関節疾患、②脊椎疾患、③骨粗鬆症、④外傷

関節疾患

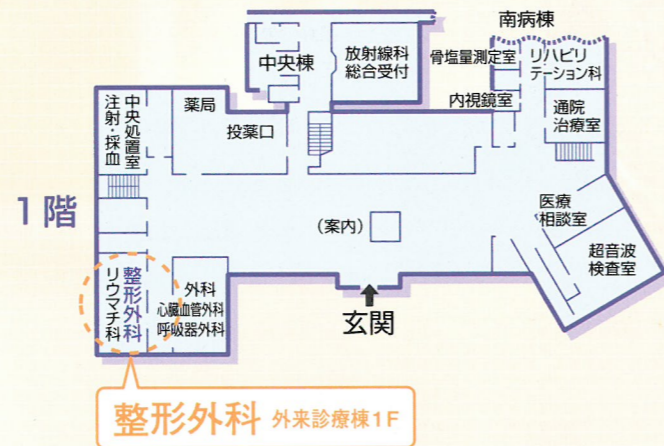
スポーツなどの外傷による膝の靭帯や半月板の損傷に対して関節鏡による手術を行っています。早期に受傷前の運動レベルへの復帰を目指しています。そして国内で50万人以上が悩んでいるとされる変形性関節症に対しては運動の指導や薬物療法を積極的に行っています。また、障害が高度な方には骨切術や人工関節置換術などの手術も多く行っています。

脊椎疾患

腰椎椎間板ヘルニアなどの椎間板障害、そして背骨や神経の障害によっておきる痛みや機能障害に対して、



整形外科医師 後列左より 曾田(副部長)、中村、山崎、小山、前列左より 大川、大石(主任部長)、西川(部長、リハビリテーション科兼任)



整形外科 外来診療棟1F

薬物療法や各種の神経ブロックを行っています。状態によってはご本人と良く相談して手術も行っています。



整形外科 外来看護師、受付

骨粗鬆症、外傷

骨粗鬆症が疑われる方の骨塩や骨密度を測定しています。さらにX線写真や血液検査も適宜追加し骨粗鬆症の評価をして治療も行っています。また、毎年増加しつつある高齢者の大腿骨骨折では、手術直後からリハビリを開始することにより早期の日常生活復帰を目指しています。

人工関節置換術(膝関節、股関節)、人工骨頭置換術(股関節)、頸椎や腰椎の手術、膝関節手術(半月板損傷、靭帯損傷)にはどのような検査をいつ手術を行うかなどを一覧表にした診療スケジュール表を作成しています。手術後の経過をわかりやすくするため、入院前に外来でスケジュールを説明しています。お気軽にお問い合わせください。



ましごと 拝見! WORK

●部門紹介● チーム医療のコーディネーターとしての役割を担う

看護部 シリーズ4

糖尿病患者さまの「自己管理」を支援する糖尿病看護認定看護師を紹介します。

最近の日本は欧米型の生活によって、糖尿病になってしまう方が年々増加しています。広島市民病院でも多くの糖尿病患者さまが治療にいられています。糖尿病は食事・運動・薬物療法が治療の3本柱になります。これらの治療を

患者さまご自身が日常生活の中に上手に組み込んでいく「自己管理」が必要になります。糖尿病看護認定看護師は、そのような患者さまの治療や自己管理を行うために必要な情報を提供し、困ったことや難しいことに対して一緒に考えアドバイスしていく仕事をしています。

毎週木曜日には糖尿病教室を開催しています。糖尿病教室では、糖尿病のコントロールに効果的な運動療法や、日常生活で特に気をつけることを講義しています。また近年も増えてきている高血糖が原因で足が化膿したり腐ったり(壊疽)という状態にならない予防方法も詳しく説明しています。

また、入院治療が必要となった患者さまには、個別に毎日糖尿病についての学習ができるような院内システムを作っています。患者様さまが糖尿病の治療や自己管理に積極的に取り組もうという意欲を持っていただくことが、なによりの目標です。

どうぞ、お気軽にご相談ください。



石田糖尿病看護認定看護師

すこやかな毎日を応援!

健康 ワンポイント アドバイス



適度な飲酒量で生活習慣病を予防しましょう。

忘年会や新年会となくお酒を飲む機会が多い季節になりました。生活習慣病の予防のための「節度ある適度な飲酒」の量は、1日平均純アルコール約20g程度の飲酒とされています。

ビール500ml、清酒約1合前後、ウイスキー60ml、焼酎(35度)70ml、ワイン200mlです*。焼酎やウイスキーはストレートで飲まないで薄めて飲みましょう。また、空腹時の飲酒は、胃粘膜をあらします。たんぱく質やビタミン、ミネラルを含む食品群と一緒に食べ、節度を守って酒席を楽しみましょう(疾患で治療中の方、妊娠中の方の適度な飲酒量については、医師または管理栄養士にご相談ください)。

*「21世紀における国民健康づくり運動(健康日本21)」より

主な酒類の適度な飲酒量 (純アルコール量20g)のめやす

- 清酒 (1合180ml) 22g
- ビール (中ビン1本500ml) 20g
- ウイスキー (ダブル60ml) 20g
- ワイン (200ml) 20g
- 焼酎 (35度70ml) 20g

・・・栄養室・・・

糖尿病教室のご案内

わが国の糖尿病患者数は、現在約740万人、境界型糖尿病(糖尿病の可能性がある方)を含めると約1620万人いるといわれています。当院でも血糖のコントロールが困難な方や糖尿病の加療を目的でご紹介いただく患者さまがたくさんおられます。

糖尿病は生活習慣病の代表的な病気であり、その程度の如何にかかわらず、自己管理を含めた正しい指導を受けることが必要な病気です。そのような患者さまに対して確実に指導を行うために当院では糖尿病専門医、糖尿病療養指導士の資格を有する管理栄養士、看護師、薬剤師、臨床検査技師が中心となって糖尿病教室を運営し、「糖尿病との上手なつきあい方」を学んでいただいています。

- 目的** 糖尿病についての正しい知識を身につける。治療の3原則である食事療法、運動療法、薬物療法の意義を理解し、正しく実行する。
- 対象者** 当院に入院、内科に通院されている患者さま
- 受講の手続き** 予約制です。糖尿病教室を受講したい旨を主治医にご相談ください。
- 開催日** 毎週木曜日(祝祭日は除きます)
- 場所** 栄養相談室(大)



糖尿病専門医 内科: 河村医師

スケジュール 1クール3回受講してください。

糖尿病教室受講の予定表	1回目	2回目	3回目
		11:30~	11:30~
		入院実習(管理栄養士) (入院患者さま対象)	外来実習(管理栄養士) (外来患者さま対象)
13:00~14:00	糖尿病総論・合併症(医師)	13:00~14:00	13:00~14:00
	検査・治療(医師)	検査・治療(医師)	自己管理について(医師)
14:00~15:00	食事療法(管理栄養士)	14:00~14:30	14:00~14:30
	糖尿病治療薬(薬剤師)	糖尿病治療薬(薬剤師)	合併症治療薬(薬剤師)
15:00~15:30	運動療法(看護師)	14:30~15:00	14:30~15:00
		検査について(臨床検査技師)	日常生活の注意点(看護師)